

成分名	コロジオン
英 名	Collodion
CAS No.	—
収載公定書	USP

投与経路	用途
一般外用剤	溶剤、粘着剤、基剤
その他の外用	

以下については該当文献なし

1. 単回投与毒性
2. 反復投与毒性
3. 遺伝毒性
4. 癌原性
5. 生殖発生毒性
6. 局所刺激性
7. その他の毒性

8. ヒトにおける知見

その他

著者は、wart paint の媒体、フレキシブルなコロジオン BP の組成に含まれるコロホニウムによるアレルギー性の接触皮膚炎の2つのケースを述べた。パッチと開放反復貼付テストによってその他の成分の接触アレルギーの欠如を確認した。患者は様々な粘着性の膏剤に対してアレルギーを起こすことが知られていた。コロホニウムを含んでいないフレキシブルなコロジオン USP はいつでも推奨される。¹⁾ (Lachapelle et al., 1990)

引用文献

- 1) Lachapelle JM, Leroy B. Allergic contact dermatitis to colophony included in the formulation of flexible collodion BP, the vehicle of a salicylic and lactic acid wart paint. Dermatol Clin. 1990; Jan: 8(1): 143-6.